

## 総合的な学習の時間 課題解決スパイラル図

総合的な学習の時間を探究的な学習とするためには、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の学習過程が繰り返され、スパイラルに高まっていくことが重要である。しかし、この学習過程はいつも順序よく繰り返されるわけではなく、前後したり、一体化したりして現れる。

p.20～49で示したそれぞれの学習活動は、生徒が真剣に課題を解決しようとする中に生まれるものであり、例えば下図のような一連の学習活動のつながりを大切にしたい。個別の学習活動を羅列すればよいというわけではないことに十分配慮したい。



